



岡山市広報連絡資料＜市長記者会見資料＞

令和8年9月28日

岡山市アリーナ整備運営事業に関する 実施方針（案）及び要求水準書（案）を公表します

岡山市アリーナ整備運営事業について、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号）」第5条による実施方針の策定及び公表に先立ち、「実施方針（案）」を公表するとともに、あわせて「要求水準書（案）」を公表します。

1 公表日時

令和8年9月28日（月） 9時30分

2 掲載場所

市ホームページに掲載

<https://www.city.okayama.jp/shisei/0000085473.html>

※ご質問やご意見等がありましたら、リンク先に掲載している質問・意見書を10月27日（火）までにご提出ください。

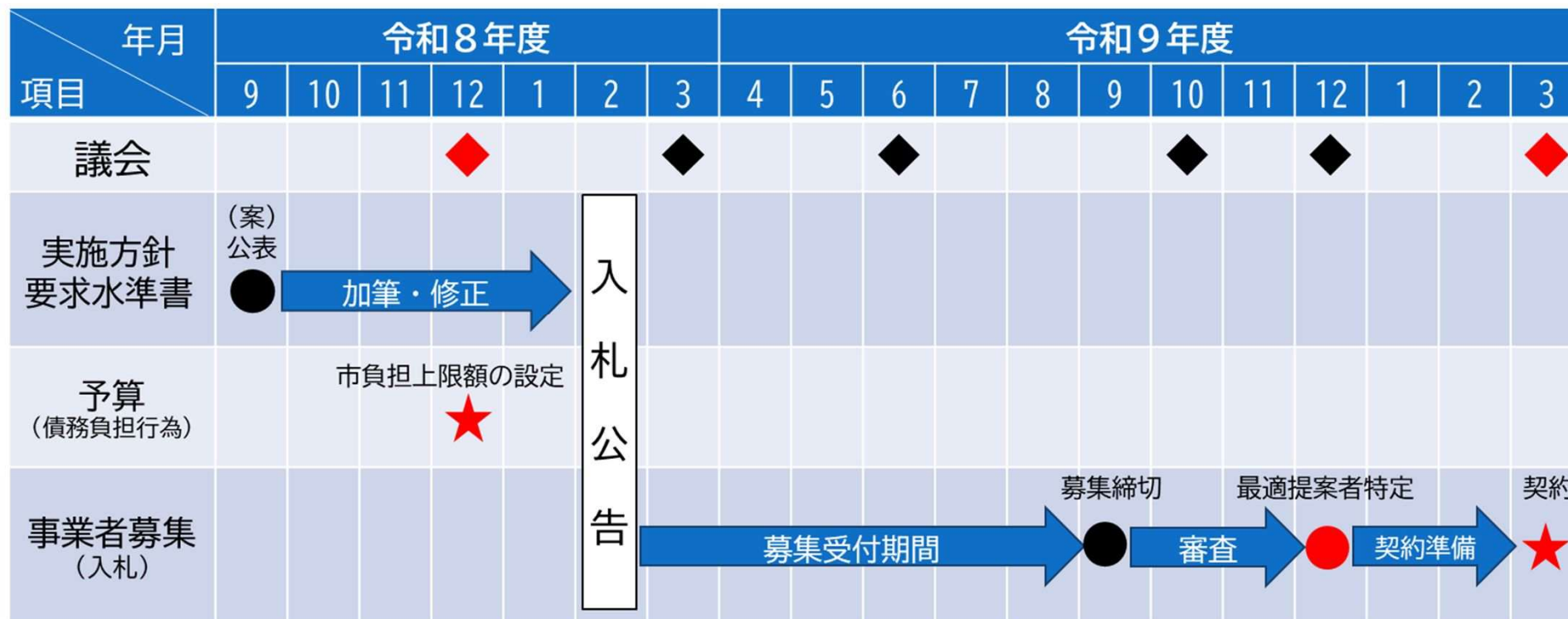
3 掲載資料

- ・実施方針（案）
- ・要求水準書（案）

【問い合わせ先】

岡山市 スポーツ振興課 アリーナ整備推進室 花田・武久
直通086-803-1617 内線3722・4741

事業者選定スケジュール



実施方針

- PFI事業としてアリーナ整備運営事業を実施する予定であることやその事業の基本的な方針をまとめたもの
- 住民や民間事業者に対する事前の周知を目的とする
(事業の範囲等の事業に関する事項、事業者の募集及び選定に関する事項など法律に定められた項目を記載)

要求水準書

- サービス内容、機能や性能、品質水準、運営条件など本市が求める最低限の条件を示したもの
(総則的な内容、それぞれの段階における基本的な考え方や詳細な条件等について記載)

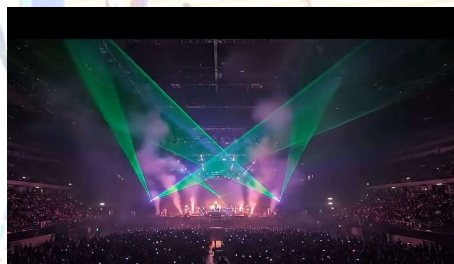
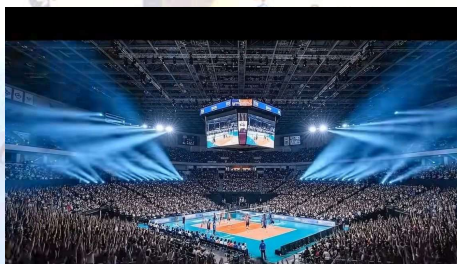
アリーナ整備において目指す効果

アリーナを整備することにより…

- トップチームが岡山の地でこれからもプレーを継続していくことができる
- ライブ・コンサートやMICEなど、これまでできなかった大規模なイベントの開催もできる
- アマチュアスポーツにおいても、より一層の大規模大会の誘致が期待できる

市内外に多くの**経済効果**をもたらすとともに
金額には表すことのできない**心の豊かさ**や**岡山への愛着や誇り**を生み出す

～わくわくする日常を創り出すアリーナ～



実施方針(案)・要求水準書(案)のポイント

～わくわくする日常を創り出すアリーナ～

1 トップリーグの試合・コンサート等の興行の開催 ～”観る・魅せる”アリーナ～

- ◆ トップリーグの施設基準への対応
- ◆ 大規模コンサートや展示会等と呼び込む施設として、興行対応機能を強化
- ◆ 最大収容者数10,000人程度(コンサート利用時、スポーツ興行時8,000席以上)
- ◆ 周辺の住環境に支障とならない防音、防振等への配慮



2 独立採算による運営業務の実施 ～PFI(BT+コンセッション方式)による運営～

- ◆ 設計・建設・維持管理・運営を一括発注とし、維持管理・運営にはコンセッション方式を導入
- ◆ 利用料金、ネーミングライツ等を事業者収入とし、維持管理・運営は事業者による独立採算
- ◆ 事業者が運営権の対価を市へ支払うことにより、市は設計・建設費を削減可能
- ◆ 飲食・物販等の事業や施設等への追加投資を可能とし、民間の創意工夫を引き出す
- ◆ 利益が想定を一定程度上回る場合には、市へ還元(プロフィットシェア)



©AIA corporation
先行事例のイメージ (IGアリーナ)

3 観戦等の質を高めるホスピタリティ等 ～ここでしか得られない非日常体験～

- ◆ 良質な座席や、個室付き観客席等、全ての来場者が楽しめる快適な観覧環境の実現
- ◆ センタービジョン、リボンビジョン等を備え、非日常の観戦体験を演出
- ◆ 飲食・物販スペース、混雑時の滞留空間、男女比の変動に対応できるトイレ等を配置



©AIA corporation
先行事例のイメージ (IGアリーナ)

4 地域を支える**防災機能** ～地域の防災機能の更なる強化を担う”頼れる”アリーナ～

- ◆ 災害時には、一時避難場所として使用し、帰宅困難者の受入を想定
- ◆ 個室付き観客席、諸室については、要配慮者の避難場所として活用
- ◆ 車両乗入れ可能なアリーナを物資搬出入の広域拠点として活用
- ◆ 北長瀬エリアだけでなく、市全体の防災機能の向上を図る



5 北長瀬エリアにおける**面的なまちづくり** ～”エリアの起爆剤”となるアリーナ～

- ◆ 北長瀬未来ふれあい総合公園や周辺の商業施設等との連携により、各施設の価値を高める
- ◆ アリーナを契機として、エリア全体への賑わいの波及を目指す



6 “**岡山ならではの**”のアリーナの実現 ～中四国の顔として”選ばれる”アリーナ～

- ◆ 岡山の強みを活かした“岡山ならではの”のアリーナ



【岡山駅路面電車乗入事業】



【造山古墳】



【岡山城】



【岡山のフルーツ】

PFI(BT+コンセッション方式)とは

※岡山市では初採用の事業方式

- 設計・建設を事業者が行い、完成後、市に施設の所有権を移転 【Build(建てる)-Transfer(所有権を移転する)】
- 所有権を市に移転後、施設の運営権を事業者に付与 【コンセッション】

【ポイント】

- ◆ 設計・建設・維持管理・運営を一括発注とすることで、運営を見据えた建設が可能
- ◆ 飲食・物販等の事業や施設等への追加投資を可能とし、民間の創意工夫を引き出す
- ◆ 事業者の利益の一部(運営権対価)を事前に設計・建設費に充当することにより、市負担額の軽減
- ◆ 利益が想定を一定程度上回る場合には、市へ還元(プロフィットシェア)

【事業費の考え方】

